



※light houseとは「灯台」を意味します。向洋生の未来（進路）を照らし、航海（将来）が順調に進む「道標」となりますように。

進路と向き合う その3 ～学科試験から考える～

進路指導部長 岸 貴司

3年生は卒業式まで残りわずか。いよいよカウントダウンが始まりました。就職・進学準備、社会に出るための準備は大丈夫でしょうか。自動車免許の取得だけでなく、25日(木)からは第4回考査があります。卒業が懸かっているだけでなく、1年間のまとめの評定が出される非常に大切な考査です。また、企業や学校によっては成績証明書の提出が求められます。もし受験時の成績より、評定が下がっていたらどうでしょうか。「卒業できればいい」と最低限度の勉強だけではダメなのです。全校集会で校長先生が話されていたように皆さんは間違いなく、企業・学校から期待されて入社・入学します。その期待と信頼を裏切ることがないように、最後まできちんと勉強し、社会人として必要な学力を身に付けてもらいたいです。

さて、1～2年生には勉強つながり「就職試験の学科試験」について書きます。ここ数年、本校の生徒で就職試験の学科試験ができずに残念な結果に終わる生徒が出てきました。就職試験の学科試験は「一般常識（国・数・理・社・英）」「社会常識」「SPI」「職種による専門問題」等があります。例えば過去に先輩達が受験した企業の主な学科試験を紹介すると以下ようになります。

<input type="checkbox"/> 日産自動車株式会社	一般常識（国語・数学・英語）	
<input type="checkbox"/> トヨタ自動車東日本株式会社	漢字・数学（SPI）	
<input type="checkbox"/> アイリスオーヤマ株式会社	SPI	
<input type="checkbox"/> 古野電気株式会社	一般常識（国語・数学・英語・社会）・専門問題	
<input type="checkbox"/> NEXCO東日本エンジニアリング	SPI	

特に「SPI」を学科試験で採用している企業が年々増加しています。「SPI」は能力検査と性格検査に分かれており、このうち能力検査は、基本的な国語、算数・数学の知識を前提に、言語能力と非言語（数量的処理・論理的思考）能力を測るものです。問題の一つ一つは中学～高校までの知識で解ける問題ですが、授業などではあまりなじみのない独特な形式の問題も含まれているため「SPI」能力検査に的を絞った事前対策が必要となります。そのため本校では1年生1月に「SPI入門テスト」、2年生1月に「SPI基礎テスト」、3年生8月に「SPI対策テスト」と、年1回ずつSPI対策模試を実施しています。先日の全校模試はそのようなねらいがあったのです。1～2年生の皆さんはきちんと事前学習の「ハンドブック」に取り組みましたか。そして、テスト後に配布された「正答と解説」をよく読んで、自己採点と復習を行いましたか。この事前学習と復習をしたかしないかが、2年後の就職試験の結果につながるのです。

一般常識は先輩の「受験報告書」を読めば分かりますが、問題レベルは決して高くなく、中学校レベルの問題が中心です。それでも・・・残念ながら解けない生徒がいるのも確かです。私の現代社会の授業では長期休業明けに社会常識テストを実施します。毎回、時事問題と一緒に就職試験に問われる社会常識問題も出題します。

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| ○『愛知県の県庁所在地は』・・・「愛知市」！？ | ○『日本一長い川は』・・・「北上川」！？ |
| ○『アメリカの首都は』・・・「ニューヨーク」！？ | ○『国連常任理事国は』・・・「米露中英日」！？ |

全て小学生レベルの社会問題ですが、このように間違える生徒もいるのです。ここまで読んだ皆さん、私の授業で出題した問題です。覚えていますよね。大丈夫ですか？ 一般常識は就職試験前に対策問題集でコツコツやることも大切ですが、やはり日々の授業を大切にきちんと勉強すること、毎日新聞やニュース等で社会常識を吸収することが一番です。いくら面接練習をして面接が100点満点でも、学科試験ができなければもちろん合格できません。1～2年生の皆さんは、テスト前だけ勉強するのではなく、毎日の授業をきちんと受け、家庭学習をし、学力を高めて下さい。それが進路実現につながるのです。

先月の進路通信でも予告したように、第3弾となる今回は公務員試験を見事突破し、春からは公務員として活躍する先輩方のお話を聞いてみました。



藤原 佑也（情報海洋科海洋類型）部活：VFC

内定先：宮城県技能労務職員（漁業調査指導船）

地元である気仙沼のためにも、何かできることがないか考えた時に、宮城県全体を支えることができる公務員になりたいと思ったからです。そして、やはり公務員といえば、収入が安定していて、社会的信頼があるからです。

就職対策では、学校の授業では習わない専門教科があるので、カバーするのが大変でした。参考書を何度も繰り返し解くことが大切です。面接では、就職先での仕事をどれくらい理解しているのかも聞かれました。これから公務員試験を受けようと思っている人たちは、毎日継続して勉強を続けることが大切です。作文は何度も国語の先生や進路部の先生に見ていただいた方がいいです。



小山 隼弥（情報海洋科海洋類型）部活：相撲

内定先：陸上自衛隊自衛官候補生

小学5年生の時に、東日本大震災を経験しました。人命救助や瓦礫撤去をする自衛官の方々の姿を目の当たりにし、私も国民を助け守る仕事がしたいと思い、自衛隊を志願しました。

就職対策では、面接練習を重点的に行いました。過去問を購入し、それをひたすら繰り返し解くことに努めました。自衛隊には、体重制限があるので減量に苦労しました。面接では、自分の長所や短所を明確に伝えることができ、自分の持ち味を生かして自衛隊員としてどのようなことができるかなどをアピールすることができました。

自衛隊を受験するのであれば、国民の命を背負うことになるので相当な覚悟と強い意思をもって受験に臨んでください。経済的に安定したいといった生半可な気持ちがあるのであれば、受験しないこと！！



村上真夏(産業経済科食品開発類型) 部活:男子バレー

内定先:宮城県職員(水産)

東日本大震災により、水産業は壊滅的な被害に遭いました。現在もなお行われている復興・発展の力に高校3年間で学んだ水産の知識を地元や宮城県のために生かしていきたいと考え志望しました。また、仕事に安定を求めていたので公務員に惹かれました。

就職対策では、私は数的推理が苦手だったので、わからない問題は先生方に質問し理解できるまで繰り返し解くようにしました。作文は、一日一題は書き、先生からアドバイスをいただくようにし、面接は自分の作った文章を完璧に答えようとしてしまい、棒読みになることが多かったので、会話らしくなるように心掛けました。

本番の面接では、学校のことや水産の知識が問われました。また、今まで頑張ってきたこと、今後どのように働いていきたいかもアピールできました。面接官の方々と一緒に働きたいと思ってもらえるように、礼儀正しく、素直に受け答えできたと思います。

後輩たちへのアドバイスとして、進路室へ行き資料請求をするなど今のうちから情報を集めておいたほうがいいと思います。3年生になった時に、すぐに行動できるように準備が大切です。進路達成に向け頑張ってください！！



及川駿平(機械技術科) 部活:軽音楽

内定先:気仙沼市職員(機械)

高校で学んだことを生かした仕事をしたいと思ったことと、やはり震災で多くの支援を受けその恩返しとして市民の皆さんに安心、安全な生活を届けることで地域貢献したいと思ったので受験しました。

就職対策では、一次試験前は過去問や模試にひたすら取り組みました。面接は内容を考えるだけでなく、声に出して喋れるようにしました。苦労したことは、点数がなかなか伸びなかったり、面接では、自分の言葉でうまく伝えることが最初できなかったことです。繰り返し取り組んでなんとか克服しました。面接で一番良かったと思うのは、やはり着飾った自分ではなく、ありのままの自分を出して正直にそして素直に話したことです。

1・2年生の皆さん、準備は早いにこしたことはありません。今からでも、今日からでも始めましょう。



英語の勉強方法について 金田先生に聞きました。

英語の勉強というと、多くの人は単語が書けない、覚えられないという嘆きから始まると思います。テスト前には単語だけをはがむしゃらに覚えて結局点数に繋がらない人を見かけます。結果的にますます英語が苦手になる、、こんな悪循環に陥っていませんか？そもそもなぜ英語を勉強するのでしょうか。

皆さんにとって英語は、必修教科で赤点さえ取らなければいいという教科なのかもしれません。しかし、本来は教科書の中の英語だけにとらわれずに普段の生活の中に見かける英語から、たくさんの異文化を学んで欲しいのです。皆さんの使っているノートやシャープペンシル、普段来ている服など made in Japanと表記されていますか。おそらく多くの日用品が外国製です。私達の生活は、実は外国と密接に関わっているのです。

去年、気仙沼市内のとある水産加工の工場を見学した時に驚いたことがあります。社員さんの多くが海外からの労働者だったのです。「就職したらどうせ英語は使わない」は通用しない時代になってきています。水産業がさかんな気仙沼では、特に英語をコミュニケーション手段として使っていかななくてはいけない状況になってきていると思います。

テストで良い点を取っても本当の英語力は身につけません。まずは自分の国以外に目を向けてみて下さい。新聞でも、雑誌でも、インターネットでも海外の情報はいくらかでも手に入る時代です。自分たちと同世代の人達は、世界の至る所でどんな暮らしをしてどんなことを考えて生きているのか考えてみて下さい。英語の勉強の始まりは、興味をもつことからだと思います。

今後の進路行事

- 1月23日(火) 2学年進路ガイダンス
- 2月 5日(月) 3学年社会人準備セミナー
- 2月 6日(火) 1学年進路講話(職業別ガイダンス)
- 2月13日(火) 3学年社会人準備セミナー
- 2月22日(火) 第4回定期考査(1.2年)
~27日(木)
- 2月27日(木) 先輩のあしあと

次回は第4弾 合格者の声(専門・短大・大学進学者)
2月下旬発行予定！お楽しみに！



編集後記

寒くなってきましたので、体調管理に気をつけましょう。

J1進路委員 岡田翔希 鈴木太陽